



兵庫支部NEWS H21年 6月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(Tel.078-792-6130)

ホームページ http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono メール hn75kb@ybb.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座:00980-2-245822

口座名:北九州市立大学同窓会兵庫支部

7月から三金会会場が変わる 新会場は「本館牡丹園」元町駅南

平成19年9月例会から、「三金会」及び「囲碁の会」の定例会場として約2年間お世話になった「雲南茶苑」が急遽閉店される事となった。ママ李紫君さんのご実父のご病氣介護のため、故郷中国雲南省へ戻る由。

6月19日(金)開催の「三金会」がサヨナラパーティとなる。美しいソプラノをたっぷり聴かせていただけるでしょう。

新しい会場は、JR元町駅東口南へ徒歩1分にある「本館牡丹園」と決まり、7月例会(7月17日)から新会場で開催となる。

本館牡丹園

神戸市中央区元町通1丁目11-20

電話:078-332-4588



支部総会参加予定者56名(6/13現在)

7月5日(日)開催予定の支部総会・懇親会の参加予定者が6月13日現在で総勢56名となっている。

本部から山下会長が2年振りに出席予定で、前回同様総会開催前に懇親囲碁大会が、JR三宮駅北側徒歩1分のグリーンシャポビル2階の囲碁サロン「ヘボ」にて午前10時から開催される予定である。

出席予定者

来賓:山下建治(33商)同窓会会長

松尾祐嗣(45商)関西支部長代理、

今井伸子(35米英)関西支部副支部長

井上信之(25米英)、大村実良(33商)及び同伴者青木かおる、岩崎直彦(33商)鷹野哲雄(33商)戸田徳治(33商)伊東互(35商)河野旺生(36商)及び同伴者4名、名越英昭(37米英)山本信司(37米英)村上勝幸(37商)二宮慶治郎(38米英)藤澤一範(38中国)後藤公一(38商)吉本富雄(39米英)赤松初夫(40米英)前原賢作(40商)竹下之啓(41米英)名倉勝征(41米英)水翁正臣(41商)元田幸治(42商)出口耕三(44米英)長岡豊雄(44米英)及び同夫人、浜田勝義(44米英)植松久治(44米英)久芳健二(44中国)安徳信義(44勝)山田純昭(44商)松山仁(44商)澤田英憲(44経営)福永憲彦(44経営)高山行雄(45米英)隅信(45国文)野田彰男(46中国)大西敏(46国文)高橋義則(48経営)八木謙悟(48経済)植崎栄子(50国文)小野成彦(50経営)牛丸敬孝(51中国)牛丸真寿美(52法律)西直子(52国文)三宅隆志(59中国)信岡康則(62経済)太田裕之(H1院、経営学)佐藤研二(H8法律)

弘埜和子(ゲスト、元フリーズアママ)謝美華(ゲスト、歩こう会、三金ゴルフ)

兵庫支部総会・懇親会ご案内

開催日:平成21年7月5日(日)

支部総会 : 14:00~15:00

於 兵庫教育大学神戸サテライト

特別講話 : 15:00~16:00

「知って得する年金の話」

—ご質問にお答えして—

社会保険労務士 土屋眞一氏

支部懇親会 : 17:10~18:55

於 神戸港クルージング船「コンチェルト」

会費 : 男性7,000円、女性5,000円

アクセス : 支部総会会場

兵庫教育大学神戸サテライト 講義室5

神戸市中央区東川崎町1-5-7

神戸情報文化ビル3階 Tel.078-361-5023

(JR神戸駅から徒歩約8分)

神戸ハーバランド地下2階C出口利用)



コンチェルト チケットカウンター(モザイク1F)

コンチェルト乗船場所(モザイク前)

コンチェルト

全長:74m

2,138ト

参加申込:6/20まで

参加申込先:兵庫支部事務局長 二宮慶治郎

Tel. & Fax. 078-851-1875

E-mail: ninom406@skyblue.ocn.ne.jp



損害保険・医療保険・がん保険

の総合保険代理店

安心の発信基地

大村保険サービス

代表 大村実良

(昭和33年商学部卒)

652-0897

神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302

TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8316

近況(エピソード)、裸にご用心!!



兵庫支部会友 竹田秀壽(44米英)

6月11日、同期の山田紘昭君が出張で出雲にきた。久々のことなので「迎える側の私も歓待しよう」と知恵を絞った。その結果、ありきたりではなく、田舎らしい「蔵」を移築して改装した一風変わった料理店での食事、そしてもうひとつは、最近オープンした古代ヨーロッパ風のつくりの「ランプの湯」という風変わりな温泉宿での入浴…。この二つが今回のポイントとなった。

二人は、ホテルを出てすぐ入館し、そのまま脱衣室へ。小さな個人ロッカーが20個ばかり、そして、お馴染みの衣類入れ籠が30人分ぐらい。何の変哲もないありきたりの風景、山田君は、ロッカーにポーチと紙袋を押し込み、ロッカーが小さすぎるとぼやいていた。わたしは、ずぼらな性格が故に、上着も着ないでポーチも持たず、手ぶらだった。私は「ポーチは置き忘れのためのもの」と思っている。(過去に苦い経験がある)そのとき私は裸銭、41,000円(札5枚)をお尻のポケットに入れていた。ロッカーに裸銭を入れるのも変な気がしたし、ポケットの中までまさぐる者はいないと、たかをくくっていた。

さあ、入浴。私は「鳥の行水」が日頃の習慣でありこの時も山田君を浴槽に残し、5分ほどで一足先に更衣室に戻った。山田君は一人露天風呂の方に出て行った。下着、ズボン、…と順番に着衣をしていくと、ズボンの右のお尻のポケットにやや違和感を感じた。札5枚入れていた感覚が薄っぺらく感じられた。手を突っ込んでみると、「消えた!、1万円札4枚が」しかし、千円札1枚は残っていた。「やられた」すぐフロントに申し出110番してもらい、警察が来た

「10000円残す」…警察が言うには、プロは気付かれるのを遅らすために、全額は盗まないらしい。

私は最近、写真を撮られる時は笑顔になることにしている。警察官が、被害場所と被害者の写真を撮りたいと言ったので、私はにっこり笑って竹籠を指差したら、「こんな時は悲しい顔をしてください。」と注意され、周りの者が笑いだした。もうその時には深い私はショックはおさまっていて、気持はほぐれていた。あれこれしているうちに、山田君が鼻歌を歌いながら上機嫌で出たきた。「これは運命のいたずらか、やはり山田君のような堅実、誠実派は不運を寄せ付けないようだ。」と実感し、うらやましかった。

そして予定通りその場を離れ、車で次の夕食コースへと進んでいった。美味に舌鼓を打ち、(舌打ちも交えながら)ほろ苦い美酒に酔い、そして出雲美人を交え2時間ほどの談笑。さらに2次会に進んだ。二人で貸し切りになった小さなスナックで山田君の軍歌メドレーは延々と続いた。今日の彼はまるで何もなかったように、いや、いつになく上機嫌だった。夜も更け、二人は千鳥足でそれぞれのねぐらに別れて行った。

私は夏が嫌いだ。財布や小物をいれるポケットの数が3分の1になる。男性が正装すると、上下服合わせて16個のポケットがついていることをご存じの方は多くはないだろう。

兵庫支部月例会5月「三金会」

5月15日(金)午後6時から「雲南茶苑」において開催された。2日後に役員会を予定しており、打ち合わせ事項はそちらで協議するので、とりとめのない話で終始した。

出席者:大村実良(33商)、山本信司(37米英)、二宮慶治郎(38米英)、安徳信義(44商)、名越英昭(37米英)

「囲碁の会」第14回リーグ戦途中経過

1月例会から始まった第14回リーグ戦は、メンバーの欠席も多く、全対局が終了するのは7月又は8月例会となりそうだ。5月例会までの成績は以下の通り

	大岡	平間	山本	名越	前原	赤松	安徳	5月現在
大岡7段		○	○	X			○	7勝1敗
平間3段	X				X	X	○	2勝5敗
山本初段	X			○			○	3勝3敗
名越2級	○		X		X	○	○	6勝4敗
前原3級		○		○				3勝0敗
赤松3級		○		X			○	3勝2敗
安徳4級	X	X	X	X		X		0勝9敗

九州六大学野球春季リーグ戦

北九大はなんとか3位確保

4月9日から5月24日まで開催された九州六大学野球春季リーグ戦は、最終週を残して、北九大と九大が4勝4敗の同成績で並んでいたが、5月23日24日の対九大戦を5-4、12-5と連勝して3位を確保した。

優勝は9勝1敗の九国大で、2位には7勝3敗の福岡大、3位北九大6勝4敗、4位九大4勝6敗、5位久留米大4勝6敗、6位西南大0勝10敗

優勝した九国大は6月9日から開催の全日本大学野球選手権に出場し、2回戦で日本文理大に敗れ、準々決勝進出を逃した。

この度も、大きな財布がズボンのポケットからはみ出しているようでは危険だし、かえって裸銭のほうが外から見えないし、ポケットも膨らまないし、安全だと思ったことが、事の起こりだった。

私の頭は決して老化していない。考え方としては正当だと思う。決して呆けてはいない。ただ運が悪かったただけだ。その場で警察官に向かって「私は最近不運なことがつづく。つい先日もスピード違反でねずみ取りにつかまって、1万8千円とられるし、」と口が滑った。一瞬シーンと静まり返った。

余命20年(?)「過去を悔いないでいつも未来に向かって希望をもって明るく生きよう」と思っている矢先のことだった。「ああ、いつの日か、この4万円がかえってこないかなあ。」…やはり気になる。

次の日、山田君からお礼の電話が入った。「実は、昨日は僕の誕生日だったんだ、一生忘れない、又とない思い出の一日となった、ありがとう」だってさ。

ポン友とはいいいものだ、悲しみをうまく癒してくれる。皆さん、これからシーズンです。裸にご用心あれ

高森千賀子さん歓迎会開催 6月5日於シャンティ

インド、カジュラホでメダカ小学校をボランティアで経営されている高森千賀子さん（44米英）が、同校体育教師のサルマン・カーン（SALMAN KHAN）氏と一緒に来訪されたのでインド料理店シャンティに有志が集まり歓迎会を開催した。



新学期が始まる7月までの休暇を利用して、日本の支援者へのお礼と報告、そして日本の教育事情視察のため、5月下旬から日本各地を訪れている由。

**第一回同窓会評議会は書面審議に
新型インフルエンザの影響で**

5月23日（土）開催を予定していた第一回評議会は、新型インフルエンザの国内感染が確認され、急遽日程を変更・延長の方向で検討中であったが、会則第27条（議決の書面による行使）の規定を準用して、書面審議となった。各評議員は事前に配布されていた議案書に対し、回答（可、否）を6月12日までに郵送する。

世界遺産熊野古道を歩く**第4回紀伊内原駅から塩屋王子まで 12.1km**

お天気は良いのに梅雨入りだと宣言され、戦後2～3例あるのみという珍しいケースとのこと。翌10日は第4回熊野古道巡りだが、梅雨入りを証明するかのよう朝から小雨がパラついていたが、途中から本格的な梅雨空になった。

出発地の紀伊内原駅で、本日の語り部さん、たぶせさんと合流。本日のコースは平坦な道が続き、道成寺では法話も予定している由。（雨の中善童子王子跡へ向かう）

最初に訪れたのは「善童子王子」跡、田園地帯の傍らに標柱と小さな祠がある。富安荘の産土神で田藤次王子ともいわれ、かつては大般若経600巻を蔵する大社だったと。

次に訪れたのは細い路地を通り、竹藪を抜けた一角にある「愛徳山王子」跡の標柱と石碑だ。

そこから10分ばかりあるくと道端（愛徳山王子跡）に石柱があり、清姫ゆかりの蛇塚があることを示している。釣鐘に隠れた安珍を蛇に化身した清姫が取り巻き焼き殺した後、入水自殺した場所とのこと。道成寺近くの住宅地の一角にある。

やがて道成寺の山門前に到着しまずはお食事処「あんちん」で昼食をとることになる。

昼食後山門をくぐり、宝仏殿では、ご本尊千手観音菩薩をはじめ日光菩薩、月光菩薩の国宝や数々の仏像について説明を聞き、文武天皇の後となったという髪

姫（宮子姫）の伝説などを聞き縁起堂では安珍・清姫の物語を絵巻物で説明された。

境内には二代目鐘楼跡の立札があり、初代は安珍・清姫の事件で焼失し400年後に二代目鐘楼・釣鐘が作られたが、秀吉の紀州攻めの際没収され、京都の妙満寺あるとのことだ。



(二代目鐘楼の跡)



道成寺から西へ10分ばかり行った所に「海士王子」跡がある。くわま、クハマ、クリマなどと呼ばれていた。小川沿いに更に西へ進み、左折して南下、湯川子安神社に参拝。ここでは樹齢千年と

（海士王子を説明の語り部さん）と言われる天然記念物樟があった。九品寺では非業の最期を遂げた松平頼雄（ヨシカ）のお墓に参り、日高川を渡る野口新橋の欄干に清姫の象徴、蛇姫様を眺めて「岩内王子」跡へとやってきた。又の名を焼芝王子とも言われているが、洪水で滅没し、後に大量の大木が出土して

この地がかつての所在地であろうと推定されている。

そこから小高い丘に登って行くと（本日唯一の登り坂）岩内1号墳（別女みこ塚古墳）に到着した。海南市藤代で処刑されたという有間皇子の墓と推測されている。

40分ばかり歩き本日の最終目的地「塩屋王子」跡にやってきた。現在塩屋王子神社として天照大神を祀っている。主祭神である天照大神の美しい神像が祀られていることから、「美人王子」と呼ばれている。境内には樹齢数百年という天然記念物が点在しており、いかにも由緒ある神社といった風情だ。



(岩内1号墳)



(清姫の蛇塚)



(清姫の蛇塚)

(清姫の蛇塚)

(清姫の蛇塚)

(清姫の蛇塚)

(清姫の蛇塚)

(清姫の蛇塚)

(清姫の蛇塚)

(清姫の蛇塚)

(清姫の蛇塚)

(清姫の蛇塚)

(清姫の蛇塚)

(清姫の蛇塚)

(清姫の蛇塚)

(清姫の蛇塚)

(清姫の蛇塚)

(清姫の蛇塚)

「三金会」「囲碁の会」会場ご案内**7月例会から 本館牡丹園**

神戸市中央区元町通1丁目11-20

電話 078-332-4588 FAX 078-392-3020

J R元町駅東口海側下車、南へ(大丸方面へ)徒歩1

「三金会」

毎月第三金曜日 午後6時～

会費:3,500円

「囲碁の会」

毎月第三金曜日 午後3時～

参加費:無料、

ドリンク/500円



歩こう会5月例会 阪神・近鉄直通開通記念

奈良・大和路をゆく

今春、近鉄難波駅と阪神西九条駅が開通し、阪神三宮駅から近鉄奈良駅までの直行便が運行されることとなり、早速その恩恵に浴さんと企画された。開通記念



に売り出された「奈良・斑鳩」1dayチケットを買い求めて阪神三宮発近鉄奈良行きに乗り込む。乗り換えなしで奈良まで行けるのはありがたい。

近鉄奈良駅に到着すると二宮・安徳両氏が待っていた。本日の参加者は、二宮、安徳、吉本、名越、大岡の5人である。

まずは地図を広げて本日のコースの確認だ。折しも奈良国立博物館で特別展国宝鑑真和上展が開催されているので、そこから訪ねることにする(地図を広げ場舎会談)。

本日久々に参加した吉本氏は「鑑真」とは格別の縁があり、伝えたいこともあるのでは…と。

じっくりと、いや、駆け足で特別展を見学。6度も試み、渡日を果たしたその熱意、しかも65歳という年齢に頭があがる。



(昼食中の吉本、安徳、大岡)

博物館を出た辺りの広場で昼食をとることにする。昼食後は奈良公園を散策しながら春日大社へ向かう。ぶらりぶらりと歩いてみると、ムクロジの大木に竹が生えている珍しい光景に出合った。そばの立札にはムクロジの実が石版の代わりに使用されていたと、そういえば幼き頃には使ったような気がする。又羽根つきの球や数珠にも使われたと。



(表参道に行く)

至る所に鹿の群れが見られる奈良公園から、春日大社への表参道をゆっくりと歩いて30分ばかりで南門に到着した。境内には花の穂が地面の砂に

触れるほど長いところから「砂ずりの藤」、結実の多いか少ないかによりその年の農作物の豊凶を占ったとされる「林檎の樹」などがある。

正面の回廊には直江兼統奉納の釣灯籠がある。上杉家は藤原氏の末裔だったことから春日社への信仰が篤く、居城があった山に春日社を勧請し春日山に改称しているとのこと。

春日大社と言えば、赤い釣り灯籠がずらりと並んだ回廊の写真が刷り



博物館を出た辺りの広場で昼食をとることにする。

昼食後は奈良公園を散策しながら春日大社へ向かう。

ぶらりぶらりと歩いてみると、ムクロジの大木に竹が生えている珍しい光景に出合った。



(竹が生えているムクロジ)



(兼統奉納釣灯籠)

込まれており、その風景に出合い、春日大社に来たんだ…と感じ入る。その回廊をあとにして2月堂へと向かう途中、手向山八幡宮を通過。このたびは幣もとりあえず手向山…と百人一首の一句を思い出す。

大仏の造営時、宇佐から八幡宮を迎え大仏殿の近くに鎮座し、以後東大寺を鎮守したとのこと。

朝のコース検討では若草山登山も視野に入れていたのだが、時間がかかりすぎる(約2時間)ため今回は断念することにする。

(春日大社西回廊の釣り灯籠)

お水取りで有名な2月堂に昇殿すると奈良市街地が一望できる。市街地を背景に記念写真を撮る。



(お水取りで有名な2月堂)

しばらく眺望を楽しんだ後本日最後のコース、大仏殿へと向かう。

中学の修学旅行の時と、まだ独身の頃両親と訪れた時(40年以上前)と、そして今回で3度目の訪問であるが、何度も来ていたかのような妙な親しみ、懐かしさを感じる。

安徳氏は数日前に訪れる機会があったとかで今回は入館せず、そとで待機。



拝観料500円を払い入館し、早速大仏殿を背景に記念写真を撮る。

館内は修学旅行生で賑わいかなり混雑していた



(大仏殿の前で吉本、二宮、名越)

大仏様との再会を喜び、5.41mの頭、2.54mの耳長、そして目の長さ1.02mという数字と見比べる。

やっぱり大きいなあと感じ。

館内をぐるりと一周していると柱の穴をくぐり抜けていた中学生がいた。くぐり抜けると何かいいことが

あったのかなあ。

一通り見終わり安徳氏と合流して、南大門を経由して帰路につく。

南大門では中学時代習い、何故か良く覚えている

運慶・快慶の代表作ともいえる金剛力士像(仁王)との

再会を果たし、(写真右)再び近鉄・阪神直行便にて

神戸に向かった。



(大仏様)

